

根本が変わらないかぎり (士師 3:1-6)

私たちは、どんな状態であっても、イエス・キリストにあって現場灯台として召されていることを覚えましょう。現場灯台として、この世に光を放つ尊い理由があります。そのような私たちが知るべきことを聖書を通して教えてください。きょうの聖書箇所では、神様が試みに会うようなことを残しておかれたのは、それによって、神様の命令に従うかどうかを知るためだと言われています。試みにあうことによって、私たちが隠していることがあらわになります。神様はイスラエルの民を通して、人間がどれほど不可能な罪人なのかを知らせておられます。それが私たちも同じなのだと気づくことによって、現場灯台として光を放つことができるのです。

士師記を見ると、神の民であるイスラエルがカナン人の神に仕える歴史が続いています。神様はこのことを通して、**根本が変わらない限り、まことの变化の希望はない**とあきらかにさせているのです。世の中は、熱心や努力で希望があると教えます。また、がんばって豊かになると希望があると勘違いさせます。また、技術を磨いて発展すれば良いと言います。それらは悪いのではないのですが、根本が変わらないので、疲れて重荷を負い、偶像崇拝に走り、まことの神様に逆らうことにしかなりません。イスラエルの民は、神様から選ばれ、祝福され、奇跡も見せてくだり、勝利も味わいましたが、根本は変わりませんでした。

では、その根本とはなんなのでしょう。聖書には、すべての人は罪を犯した(ローマ 3:23)ので、二度と神様に会うことはできず、神様に敵対する本性があるとされています。その結果、悪魔から出た者と言われ(ヨハネ 8:44)、良くなると勘違いして、いろいろ努力はするのですが、御怒りを受けるべき子(エペソ 2:3)で、最初から滅びることが運命になっ

ているのです。これが罪であり、根本です。**神様から離れた罪人は、まったく不可能な、恐ろしい存在**であることを知るべきです。本能的に神様に敵対して偶像崇拝するしかない存在なのです。これがわかるなら、人に対する期待、失望から自由になります。人に期待するゆえ、失望したり、傷ついて、なにかのせいになります。それは、人間に対して勉強不足なのです。人間は根本からダメな存在です。絶対に根本が変わらないかぎり、どうにもならないということ覚えましょう。もともとダメな存在なので、傷つく必要もなく、もがくことも、だれかのせいにして、自分のせいだと良心の呵責を感じる必要もありません。それに気づかないと、いつまでも人中心になってしまいます。

人間が根本から変わることができるのは世の中にはありません。**変えられる道はキリスト**だけです。修行する必要もなく、女の子孫が蛇の頭を踏み砕くと言われ、罪のために身代りに死んでくださるあがないの死によって根本が変わると、キリストの契約を与えてくださいました。その約束どおり来られ、根本を変えることをすべて成し遂げてくださいなのがイエス様です(ヨハネ 19:30)。そのほかには希望はありません。キリストがすべて変えてくださったので、信じる者は死からいのちに移っています(ヨハネ 5:24)。唯一の道がキリストだと信じるだけです。義人は信仰によって生きるのです。信じるなら、死と罪の原理から解放される根本的な変化が起きます。どんな過去でも、いまがどうでも、すべてが新しくなります(Ⅱコリント 5:17)。新しい創造と言われ、世の霊ではなく、子としてくださる霊を受けました(ローマ 8:25)。悪魔の子どもから神の子どもに、存在がまったく変えられるのです。そして、もうひとりの助け主聖霊が中に入れられ、永遠にいつまでもともにいてくださいます(ヨハネ 14:16)。これが人間のまことの変化です。信じる者は義と



認められ、栄光が与えられます。根本から喜ばれ、義と認められる存在になります。このように変えられるのは、ほかにはありません。キリスト以外はないので、ほかにつまずくこと、引っかかる必要はまったくないので。人間の本性を知り、onlyキリストとなりましょう。キリストだけで、すべて変えられます。キリスト only のすっきりした霊的状态になりましょう。

キリストを信じた信者は、根本から新しく造られた希望あふれる存在です。すでに永遠に変えられています。根本はすでに変わっているので、神様が完成させてくださり(ペリピ 1:6)成長させてくださいます。聖霊充滿になる希望の存在であり、現場や世の中を変えることができる、現場灯台という存在です。

これから、なにがあってもいつでも、**根本を優先する習慣**を身につけましょう。どんなときも、すでに幸せで、幸せを奪うものはない祝福の存在だと優先して考えましょう。弱い自分や大変な暗い現実より、根本を優先しましょう。また、現実の生活では**霊的な戦いをする習慣**を持ちましょう。そして、聖霊に導きに従いましょう。どんなときも、聖霊の導きはあると、だまされないようにしましょう。そして、**神様の力にあずかる習慣**を身につけましょう。そのために礼拝があります。礼拝で聖霊充滿の祝福を味わいましょう。キリストの血によって根本から新しく造られた存在です。希望しかないので、根本を優先して、霊的戦いをして聖霊に導かれ、神様の力にあずかるように祈ります。
(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

士師記 3:1-6 根本が変わらない限りなるほど/ 神様を離れた人は根本が変わらない限り、いくらもがいても、いくら良いものを与えても、変わることなく、だから希望がない。人間の根本を変えることができる唯一の道はキリストだけであり、だから信者はすでに根本が変わった者で、実際に変わることができるし、変えることができる存在である。ならば/過去、現在、未来を置いて、根本を優先して、霊的な戦いをし、神の力に預かるようにしよう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年8月4日)

- 1部礼拝： 種を蒔く人 (マタ 13:1-9)
今日の礼拝が正確な契約を知って、その中で私にくださるメッセージを握る時間にしてくださり感謝します。道ばた、岩地、いばらの中を気にせずに、私の霊的状态を変えて実を結ぶ正確なみことばを握りますように。キリスト、神の国、ただ聖霊の契約を握って、祈りの中で目に見えない霊のみわざを味わいますように。いのちの契約を握って目に見えないいのちのみわざと福音の力を味わいながら、正確な種を蒔きますように。祈りで正確な契約の種を蒔いて、実を結びますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。
- 2部礼拝： 聞いているが聞かない者 (マタ 13:10-17)
一週間、神の国の奥義である三位一体神様のみわざ、私の身分である神の国、私の権威であるサタンを打ち砕く権威を持って祈るようにしてくださり感謝します。偶像崇拝はサタンと悪霊を崇拝するということを知って、全世界のサタン神殿を止める記念碑を残しますように。霊的にサタンの奴隷、捕虜、属国、虐殺、暗やみ文化に陥った次世代を解放させるメイソン戦争の記念碑を残しますように。ホーリーメイソンとして 237 カ国をの次世代を救うただ、唯一性、再創造の答えの記念碑を残しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。